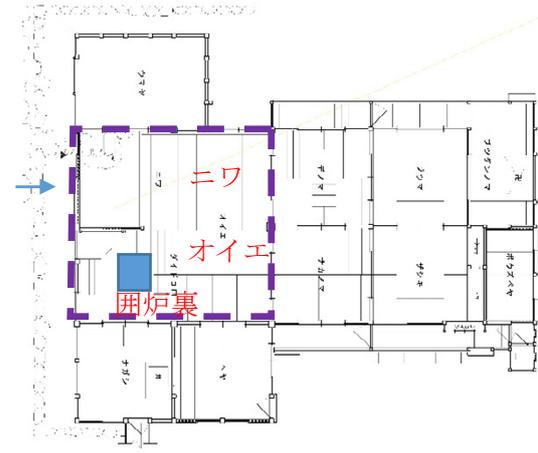


旧木下家住宅の土間調査結果について

- ・旧木下家の板間部分の床を取り除いたところ、土間空間が現れた。当初予想していたニワ部分だけではなく、オイエ部分も当初から土間であったことが判明した。板間は当初無かったことが判明。
- ・囲炉裏部分も、その下を調べたところ、4回程度作り直していることが判明。最下層には、土間を掘りくぼめた凹みがあり、赤く焼け焦げていた。土間であった頃の囲炉裏の跡と思われる(写真右下の④)。



板間「ニワ・オイエ空間」



現在の囲炉裏の状態 (コンクリート張り)



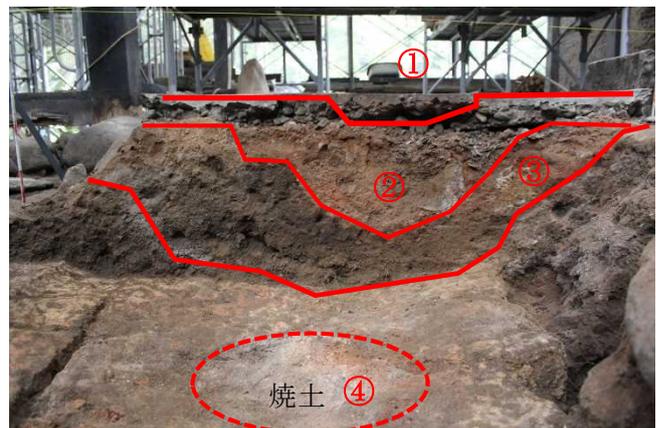
床を取り外した状況



囲炉裏の半分を掘削



建築後、土間に東石を置き床張りとしている。
土間の上に堆積した5cm程の土は発掘で除去。



囲炉裏の断面 (4回の改修が確認される)

①②は床が張られてからつくられた囲炉裏断面